

### 「子どもが中心になって運営する青少年施設」

——奥津林蔵さん【町田市子どもセンターばあん館長】に聞く

町田市子どもセンターばあんは、小さな子どもだけでなく、中・高校生も利用できるようにつくられた児童館です。小学4年生から18歳までの子どもたちによる「子ども委員会」が、施設の運営に参画している青少年施設です。子どもたちの「やりたいこと」を支援して、青少年施設を子ども・若者の居場所にしていく運営のあり方について、おたずねしました。

#### ▼ばあんの概要についてお伺いします。

町田市子どもセンターばあんは、児童福祉法第40条の児童厚生施設、いわゆる児童館です。当初は、町田市教育委員会の青少年教育施設でしたが、その後主管課が町田市子ども生活部児童青少年課に移りました。施設の落成式は、平成11年5月5日でした。

職員構成は、館長（主査）、指導員6名（児童厚生員5名、保育士1名）、その他嘱託職員や委託職員、夜間開館指導員（午後6時～9時）など非常勤職員が勤務しています。

#### ▼子どもたちの意見をどのように施設運営に取り入れていくのですか。

施設建設の着工段階から、子ども委員会が発足しています。施設名の「ばあん」も、施設のロゴマークも、夜間9時までの開館も、子ども委員会の提案で決定しています。

子ども委員会は、小学生22名と中高校生32名で構成し、月2回開かれる子ども委員会で、施設の使い方やイベントの企画などをまず決めます。

そして、大人たちも参加する運営委員会では、子ども委員会代表の高校生が、運営委員長と副委員長をつとめ、大人たちと対等に話します。大人がサポート役にまわることで、子どもたちを育てていく、こうした子ども中心の運営をしています。

#### ▼ばあんに集まる子どもたちの様子はどうですか。

ばあんの特徴は、高校生など年長の子どもの利用が多いことです。

1日の利用者約240人の内、50人近くが中高校生で、5時を過ぎると中高校生が増え、午後9時の閉館時間までいる子どもたちも少なくありません。児童館というと、小学生など小さい子どもたちが利用する施設というイメージが強いですが、ばあんは計画段階から中高校生の意見を取り入れたので、年長の子どもたちが利用したくなる設備が整っています。

中高校生たちが、「すたじお」でバンドの練習に汗を流し、「ろふと」と呼ばれる体育館では、バスケットボールやストリートダンスを楽しんでいます。高校生、中学生、小学生が一緒に遊ぶ姿もよく見られます。

#### ～「ばあん」の由来～

Barn…スウェーデン語で「子ども」の意味

Burn…英語で「燃える」の意味

Barn…英語で「納屋」の意味

※館名の“ばあん”やロゴマークは、子ども委員会で決めました。



最低限の約束事さえ守れば、大人のスタッフたちもよけいな注意はしません。なにもすることがなくて、ポカンとすごしていても誰も何も言いません。何もしないでいる時間も大切なのです。

### ▼子どもの居場所づくりを考えるときに大切なことはなんですか。

昔は町内の道ばたで、さまざまな年齢の子どもが一緒に遊んでいたものです。自然に年上の子どもが年下の子どものめんどうを見ていました。それがいつごろからか、同じ年齢の子どもとしか遊ばなくなりました。子どもの成長を考えた時、異年齢で過ごす時間がとても大切です。

子ども委員会では、子どもたちが「やりたいこと」を、小学生から高校生までという異年齢の関係のなかで話しあいをしています。ばあんが、子どもたちの居場所になるためには、子どもたちにただ「やりたいようにさせる」のではなく、「やりたいこと」を異年齢という関係性を通して話しあい、考える時間を、大人たちがじっと見守るということが大事なのではないでしょうか。もちろん、若い世代の「やりたいこと」が大人の思いと反することがあるかもしれない。それでも、「やりたいこと」を実現しようとするには、やみくもに「やりたいこと」を主張するだけでなく、大人の理解を得られるよう、違う年齢の他者の協力を求めたり、大人たちを説得する努力が必要だということを学んでもらいたいと思います。

ばあんは、学校や年齢にかかわらず、同じまちに暮す子どもたちが、いっしょに遊ぶことを通してお互いに成長していく関係が生まれる、そんな居場所になればと願っています。

### 施設概要

**建物構造** 鉄筋コンクリート造 地上3階

**敷地面積** 915.79m<sup>2</sup>

**建築面積** 547.62m<sup>2</sup>

**延床面積** 1338.92m<sup>2</sup>

子どもセンター部分 904.9m<sup>2</sup>

駐車場・自転車置場 434.02m<sup>2</sup>

**主要室1階** 駐車場等

**2階** あとりえ(工作や料理に使用)

せとる(多目的室)

ちゃっこ(読書・乳幼児コーナー等)

すたつふ(事務室)

**3階** すたじお(音楽室・バンド練習に使用)

ろふと(ブレイルーム・バスケット、

バドミントン、コンサート  
などに使用)



### 問い合わせ先

町田市子どもセンターばあん

町田市金森1700-9

042-788-4181

### ◆運営委員会

運営委員長(子ども委員会代表の高校生)

運営副委員長(子ども委員会代表の高校生)

委員 子ども委員会の代表

地域住民

小・中・高等学校の代表

町内会・自治会代表

青少年育成地区委員会

青少年委員

民生・児童委員

町田市職員等

市長委嘱

### ◆子ども委員会

小学生22名

中高生32名

館長委嘱